

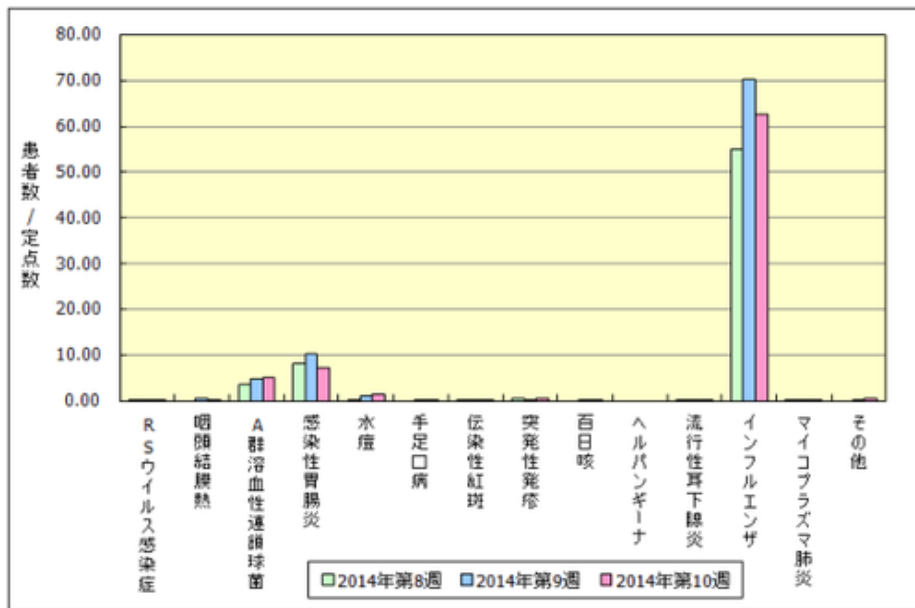
第10週(3月3日～3月9日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

○インフルエンザは、定点あたり62.7と前週に比して若干減少しましたが、昨年同時期の約13倍の報告数となっています。  
内訳は、A型92名、B型767名、臨床診断19名です。  
こまめな手洗い、適度な換気、咳エチケットを心掛けましょう。

○市内での発生はありませんが、全国的に麻しんの発生数が増加しています。  
ご注意ください。



第10週疾患毎発生状況グラフ

	2014年	2014年	2014年	2014年	2014年	2014年	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
	第5週	第6週	第7週	第8週	第9週	第10週				
RSウイルス感染症	6↓	4↓	4→	1↓	2↑	1↓	1	0	0	0
咽頭結膜熱	8↑	9↑	4↓	0↓	5↑	2↓	0	1	1	0
A群溶血性連鎖球菌	55↓	56↑	44↓	48↑	67↑	71↑	21	13	33	4
感染性胃腸炎	252↓	163↓	90↓	115↑	143↑	101↓	36	22	38	5
水痘	17↓	17→	10↓	4↓	15↑	19↑	14	1	3	1
手足口病	0↓	1↑	0↓	0→	1↑	1→	0	0	0	1
伝染性紅斑	2↑	2→	1↓	3↑	2↓	2→	1	0	1	0
突発性発疹	10↑	4↓	3↓	6↑	3↓	6↑	0	3	2	1
百日咳	1↑	2↑	1↓	0↓	3↑	1↓	0	1	0	0
ヘルパンギーナ	0→	0→	0→	0→	0→	0→	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	5↑	4↓	0↓	2↑	2→	1↓	0	0	1	0
インフルエンザ	1079↑	1002↓	691↓	771↑	982↑	878↓	204	286	251	137
マイコプラズマ肺炎	2↑	0↓	0→	1↑	1→	2↑	0	0	1	1
その他	1↓	4↑	0↓	0→	3↑	6↑	0	0	6	0

第10週疾患毎発生状況表

第10週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
～11ヶ月	0	0	0	3	0	1	0	4	0	0	0	5	0	0
1歳	0	0	3	17	2	0	0	1	0	0	0	24	0	3
2歳	0	0	1	9	2	0	0	1	0	0	0	26	0	0
3歳	0	1	9	9	4	0	1	0	0	0	0	36	0	0
4歳	1	0	8	13	4	0	0	0	0	0	0	72	0	0
5歳	0	0	15	11	2	0	1	0	0	0	0	128	1	0
6歳	0	1	15	9	2	0	0	0	0	0	1	118	0	2
7歳	0	0	5	4	0	0	0	0	0	0	0	86	0	0
8歳	0	0	9	4	3	0	0	0	0	0	0	83	0	0
9歳	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	45	0	0
10～14歳	0	0	5	11	0	0	0	0	0	0	0	175	1	1
10～12歳												144		
13～14歳												31		
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	14	0	0
20歳以上	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	65	0	0
合計	1	2	71	101	19	1	2	6	1	0	1	878	2	6

第10週年齢別発生状況表

#### 地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部  
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部  
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部  
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野  
由井事務所